

No.32 産業の発達と民衆の生活	年 組
	氏名

/9問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 南北朝の動乱が終わって社会が安定したことや中国との貿易によって、京都市の(①)や福岡市の(②)で絹織物が生産されるなど、各地で産業がさかんになった。

2 交通のさかんなところでは、右のような物資を運ぶ(③)や、(④)と呼ばれる運送業者をかねた倉庫業者が活動した。



(石山寺縁起絵巻 模本 東京国立博物館蔵)

3 貴族や寺社の保護を受けて営業を独占する権利を認められた、商人や手工業者の同業者団体を(⑤)という。

4 京都では、(⑥)と呼ばれる裕福な商工業者によって都市の政治が行われ、右のような(⑦)が盛大にもよおされた。



(洛中洛外図屏風 米沢市上杉博物館蔵)

5 有力な農民を中心に村ごとにつくられた自治的な組織を(⑧)という。

6 団結した農民が、荘園領主や守護大名に年貢の軽減を要求したり、土倉や酒屋をおそったりしたことを(⑨)という。

【解答】

- ① 西陣
- ② 博多
- ③ 馬借
- ④ 問
- ⑤ 座
- ⑥ 町衆
- ⑦ 祇園祭
- ⑧ 惣
- ⑨ 土一揆

鎌倉時代の産業とのちがいを比べながら、室町時代の産業の特徴をおさえよう。

